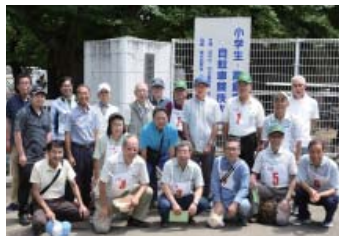


小学生・高齢者 自転車競技大会



府中市・府中警察署・府中交通安全協会の三者の主催による自転車競技大会が6月9日(土)に片町の府中第三小学校校庭で開催されました。直前までは、当日雨天の場合の開催可否についての、連絡網での確認方法を心配していましたが、好天に恵まれ、気温が夏日を記録する暑さとなりました。

開会の9時には校庭に全チームが整列して、主催団体の責任者の挨拶がありました。小学生の部が9チーム、高齢者の部が10チーム、シルバー人材センターから2チームが参加しました。

校庭の東側で小学生の部の9チームが競技を行い、西側では高齢者の部の10チームが競技を行いました。それぞれ、実技テストを所定の順番で実施し、実技テストの終了時には6名の選手が相談し

ながら、学科テストに取り組みました。

全ての競技終了後に、小学生の部・高齢者の部に分かれて、減点法での採点により優秀チームの上位6チームと、優秀個人6名が表彰されました。シルバー人材センターのBチームが、高齢者の部のチームの部門で2位に、また西田保男会員が個人賞5位に入賞して表彰されました。

講評では、小学生・高齢者の自転車による交通事故が多く発生しているという注意があり、日常の自転車走行時に見過ごしがちな、交通ルールや注意の説明などがありました。参加者は自転車の正しい乗り方や安全に利用する方法を再確認しました。

暑さの中でしたが、チームでの競技を楽しみながら、これまでの自転車利用時の交通ルールやマナーの見直しをする良い機会となりました。

生涯現役！輝くシルバーさん⑫

駐輪場管理業務 三角美代子さん

是政にお住いの三角さんは本年、10年就業会員表彰されました。シルバー人材センターでは郷土の森博物館の駐輪場管理業務をされています。生まれも育ちも現在の是政出身で、高校時代に生け花の先生(草月流)の免許を取りましたが、お父さんのお仕事に関係していた会社から誘われ、事務の仕事に就きました。

き、シルバーの仕事が目にとまり、お子さんと距離をおける時間ができる良い仕事と思い、また、お子さんの自立にも役立つと考え、シルバーに入ったそうです。駐輪場管理業務では、お客さんに声をかけ、案内をしてあげたときに喜ばれる姿をみると、出来る限り声をかけることに、つとめていきます。

また若かったので、違う会社も経験してみようと考え、出版関係の会社に転職、ここで、結婚、3人のお子さんを授かり、子育てと専業主婦をしてきました。生け花の専門的な仕事に魅力を持っていたので、生け花を教えるのでなく、お客さんに生けたお花を提供する仕事に就職。

シルバーに入会してからは、お子さんと家族で、あるときは娘も一緒に、いろいろな場所に出かけ、雪の北海道で寒さを体験、沖縄の美しい海を体験、近所の美味しい食べ歩き、季節ごとに咲く花を見ながら、いろいろな感動を受け、お子さんと共に楽しい充実した生活を送ることができ、シルバーに入会したことに感謝していました。

3人目のお子さんは難病を持っていましたため、退職し、お子さんに寄り添った子育てと、両親の面倒もみていたため、周りからは大変ですわねと言われることも多く、確かに苦労の多いときもありましたが、三角さん自身は、この子の独立を願い、育ててきたので、充実した生活ができたことに感謝していました。

いつも一緒にいることがお子さんに良いのか疑問を抱き、60歳のと

